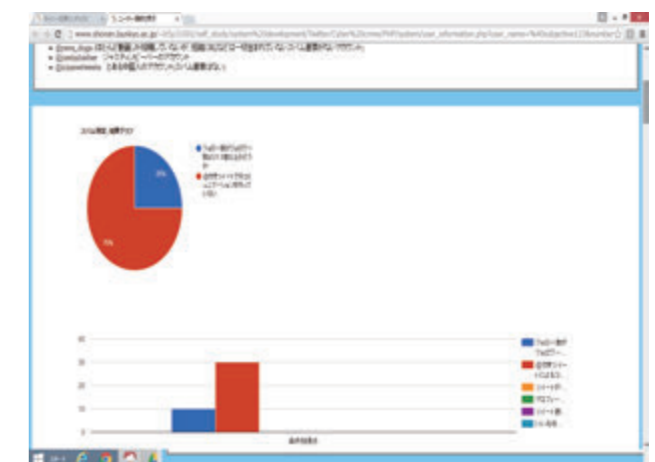
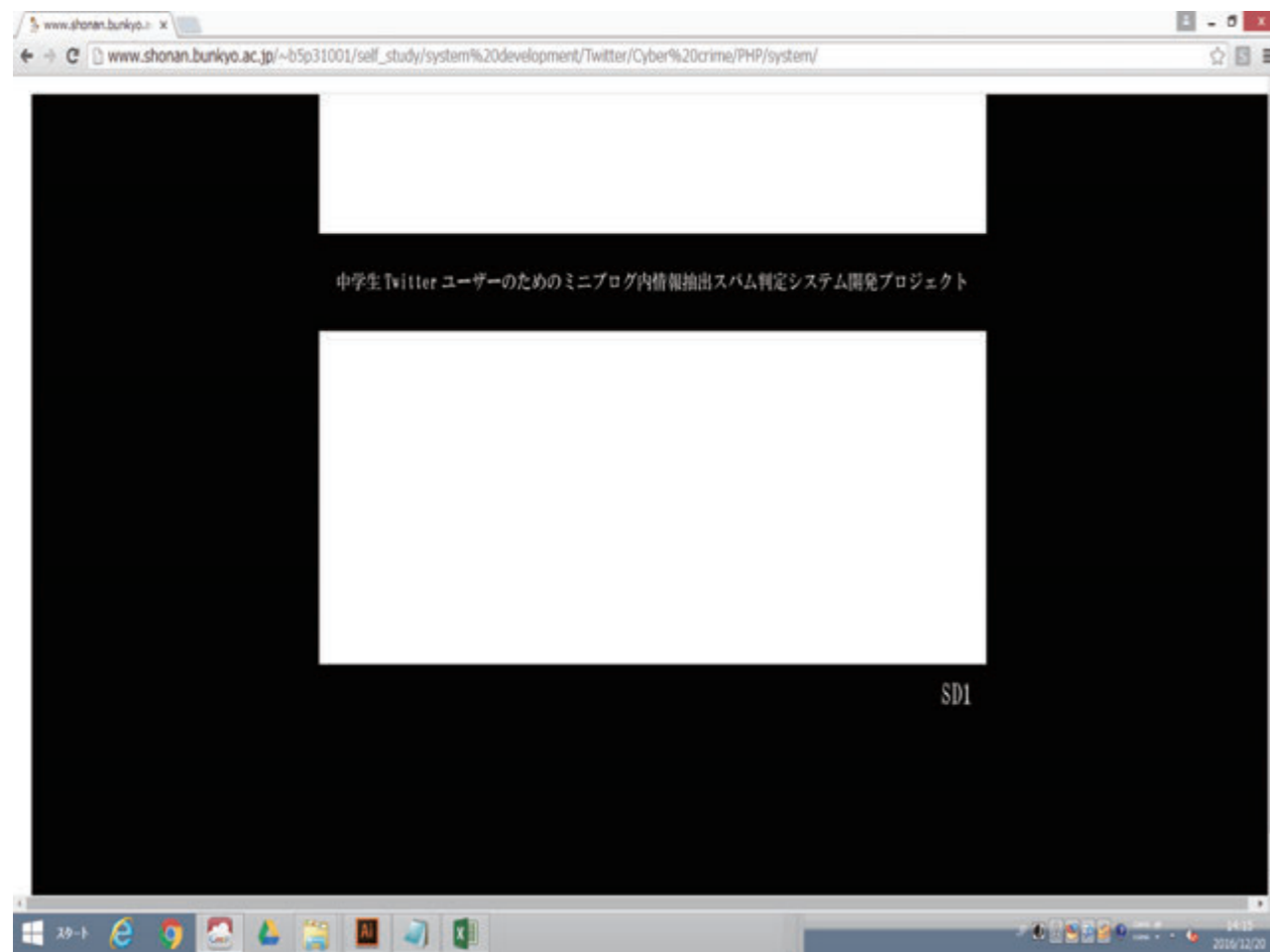


中学生 Twitter ユーザーのためのミニブログ内情報抽出 スパム判定システム開発プロジェクト

プロジェクトリーダー b5p31001 愛知巧規
プロマネ補佐 b5p31006 石川 皓基
情報収集 b5p31013 伊藤 瞬

デザイン
コンテンツ作成

b5p31009 石渡 丈治
b5p31021 大塚 清雅



プロジェクトの概要

インターネットの普及はめざましく、インターネット使用、スマホの所持率の低年齢化が目立つ。その中でインターネットがらみの子供の犯罪などがマスコミなどあちこちで問題になっていることも確かです。中学生はネットやスマホについて学び始める時期であると考えられるため、このプロジェクトは倫理的危機感を持ってもらうためのきっかけのひとつとして考えています。

プロジェクトの特徴

Twitter API を使用して、指定したアカウントがスパムアカウントかどうか判定します。ただ判定するだけでなく、Google chart API も使用して、判定結果を詳しく分かりやすく表示しています。

プロジェクトの成果と考察

来客数をカウントし、(判定が成功した回数)÷(判定した回数)で、単純に確率を求め、誤判定を 30% 以下に抑えるという内容を目標としていました。結果はプロジェクト演習発表当日に関しては誤判定 0.05% でした。結果については、判定回数が 20 回 (来客はその数より多い) で失敗した回数が 1 回なので、その数値に基づき計算しました。

開発環境

XAMPP

成果物

- 作品データ (html、css、js ファイル) 5 点
- 作品データ (php ファイル) 4 点
- ポスター (A2 サイズ) 1 点
- パンフレット (A5 サイズ 16 ページ) 1 点